

子ども・宇宙・未来の会

Kodomo Uchu Mirai Association

K (子ども) **U** (うちゅう) - **M** (みらい) **A** (会)

KU-MA (くーま) は、宇宙や宇宙につながる素材を活用し、子どもたちの心にひそむ「好奇心」「冒険心」「匠の心」に火を灯し、「いのち」の尊さを伝え、創造性豊かな子どもたちの健全育成で、明るく豊かな未来づくりを目指す活動をしています



「宇宙の学校®」

JAXA宇宙教育センターや全国の地域主催者と連携し開催



イベント支援・講師派遣

イベントの企画開催支援、講師派遣



CSR(社会貢献活動) 支援

企業と連携して、理科授業やモノづくり教室の企画や開催支援



情報発信



教材販売・製作

会員随時募集中！！

豊かな未来を次世代へ

当会の活動は、宇宙の学校やイベントなどの活動に参加して下さる会員や活動支援として会費や寄付で応援して下さる方々など、全国各地の会員の会費や寄付金により支えられています。あなたもKU-MAの活動に参加しませんか。ご支援、ご協力をお願いします。

NP0法人 子ども・宇宙・未来の会 「宇宙の学校」事務局
〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 JAXA内
電話・FAX : 042-750-2690
E-mail : KU-MAs@ku-ma.or.jp
ホームページ : <https://www.ku-ma.or.jp>



HPはこちら👇

【会費や寄付金の振込先】

●横浜銀行 淵野辺支店 普通預金1768456
特定非営利活動法人子ども・宇宙・未来の会
●ゆうちょ銀行
記号番号：10910-1828891
口座名：(トクヒ) コドモウチュウミライノカイ
クレジットカード決済も可能です。

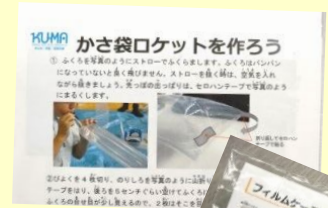
KU-MAはJAXA宇宙教育センターと宇宙教育活動に関する協定書に基づき、連携・協力しながら宇宙教育活動を推進しています

認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会 会員募集中！！

会員になると・・・

◇宇宙教育活動のサポート

宇宙教育プログラムのご相談ならびに
会員価格での教材提供が受けられます。



◇KU-MA講演会やセミナー等への参加

「宇宙の学校」10周年記念事業 特別セミナー
10年の活動を振り返って - その成果と課題 -

【主催プログラム】
「過去10年」の振り返り
「未来10年」の展望
「子ども」の未来
「宇宙」の未来
「学校」の未来

対象：一般（18歳以上）（高校生不可） 参加費：無料

【日程表】

開催日時	会場	講師 / 講師
10月2日 13:30-17:00	新大塚	「はてしなく広がる宇宙の未来」 宇宙飛行士 野口 聡一
10月3日 13:30-17:00	新大塚	「宇宙飛行士の未来」 宇宙飛行士 野口 聡一
10月4日 13:30-17:00	新大塚	「宇宙飛行士の未来」 宇宙飛行士 野口 聡一
10月5日 13:30-17:00	新大塚	「宇宙飛行士の未来」 宇宙飛行士 野口 聡一

【お申し込み】
お申し込みは、お申し込みフォームからお願いいたします。
お申し込みフォーム: <https://www.ku-ma.or.jp/>

◇メールマガジンや会報の配信

国内外の最新宇宙関連のニュースや
活動情報などを会報でお届けします。

会員資格：KU-MAの趣旨に賛同されるどなたでも

【会員の種類】

正会員：KU-MAの趣旨に賛同し、活動に参加する会員

年会費 10,000円（月々にするとわずか840円）

賛助会員：KU-MAの趣旨に賛同し、賛助する会員

年会費 1口1,000円から（5口以上で会員特典の対象）

その他、法人会員もあります。

子ども・宇宙・未来の会は、2019年12月10日より
認定NPO法人になりました！！

当会への寄付（賛助会費も含む）は寄付金控除の対象
となります。

ぜひ、活動へのご支援、ご協力をお願いいたします。

認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会

神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 JAXA内

宇宙の学校事務局

TEL/FAX：042-750-2690

E-mail: KU-MAs@ku-ma.or.jp

<https://www.ku-ma.or.jp/>



入会お申し込みはこちら➡

メールマガジン「週刊KU-MA」 第816号 [2024.10.30]

■宇宙活ヘッドライン

■宇宙戦略・宇宙政策
[241029-01] 小惑星、5年後に地球接近—JAXA、欧州と探査検討
[241029-02] NASA、火星サンプリタンの新計画を2024年末までに決定へ

■有人宇宙飛行
[241029-03] 木田氏と藤野氏、宇宙飛行士に正式認定—ジョンソン宇宙センター
[241029-04] 「プラタを着た飛行士」実現間近—月面用宇宙服にプラタが

■宇宙利用
[241029-05] 「H3」4号機打ち上げ、10月30日に延期—エンジンの一部に故障
[241029-06] H-11Aロケット、最後の立ち上げ—50号機が完成！
[241029-07] ULAの新型ロケット「ヴァルカン」、不慮の延期
[241029-08] ブルー・オリジン、「ニューシールド」で無人ミッション実

■宇宙利用
[241029-09] JAXAが低軌道測位衛星システムの調査でアークエッジ・スペース
■生命誌・生命科学
[241029-10] 脊椎動物にしかないと考えられていた細胞、ホヤで確認—年

■数学
[241029-11] 史上最大の「素数」発見、4102万4320桁—前回より1800万桁

■宇宙科学・惑星探査
[241029-12] 太陽が活動活性化する「極大期」に—今後1年間続く可能性

■子ども心の宇宙
[241029-13] 木星の深淵（Jupiter Abyss）探査機ジュノーが撮影

■宇宙戦略・宇宙政策

[241029-01] 小惑星、5年後に地球接近—JAXA、欧州と探査検討

宇宙航空研究開発機構（JAXA）が、2024年10月29日、地球から約2億2000万キロの距離まで接近して通過する小惑星「アポロニア」に探査機を打ち上げる計画の欧州宇宙機関（ESA）と協力して、探査機を打ち上げる計画を防ぐための技術獲得につなげる考えだ。

<https://www.47news.jp/11649320>

[241029-02] NASA、火星サンプリタンの新計画を2024年末までに決定へ

米航空宇宙局（NASA）は29日、火星探査機「ペルセウス」の火星サンプリング計画を2024年末までに決定する意向を示した。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

ペルセウスは、火星表面から約2メートルの高さから、火星の地質学的特徴を調査する。

